

日本地誌畧



牧野

T1A1

28

(SH31)

師範學校編輯

# 日本地誌略

明治七年  
八月改正  
兵庫  
縣下  
鳩居堂藏板

日本地誌略卷之一

## 總論

我日本國ハ亞細亞洲ノ東部ニ位セハ帝國ニシテ中央ノ大地ヲ本州トシ其餘四大島ト數千ノ島嶼ヲ合セテ一國ノ形勢ヲナス  
本州ノ地ハ最大ナリ其西南ノ二大島ヲ四國九州トシ北ノ二大島ヲ北海道樺太トス其他ノ島嶼ハ壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ  
全國ノ形ハ東北ヨリ斜ニ西南ニ延ク其長サ凡七百餘里幅員二萬三千七百三十方里アリ

東南ハ、太平海ニ面シ、西北ハ、支那海、日本海ヲ隔  
テハ、清國、朝鮮、及滿洲ト相對シ、樺太ハ北隅ニ在  
リ、天魯西亞ト界ヲ交ヘ、琉球ハ西南隅ニ在リ、テ  
臺灣島ト相望ム、

全國ヲ大別シテ、畿内八道トシ、又此八道ヲ別テ  
六八十四國トシ、更ニコレヲ小別シテ、七百十八  
郡トス、其人口凡三千三百十六萬九千八百歲入  
三千百六十七萬六千四百石、

畿内 五國 山城 大和 河内 和泉 攝津

東海道 十五國 伊賀 伊勢 志摩 尾張 參河

遠江 駿河 甲斐 伊豆 相模 武藏 安

房 上總 下總 常陸

東山道 十三國 近江 美濃 飛驒 信濃 上野

下野 磐城 岩代 陸前 陸中 陸奥 羽

前 羽後

北陸道 七國 若狹 越前 加賀 能登 越中

越後 佐渡

山陰道 八國 丹波 丹後 但馬 因幡 伯耆

出雲 石見 隱岐

山陽道 八國 播磨 美作 備前 備中 備後

安藝 周防 長門

南海道 六國 紀伊 淡路 阿波 讃岐 伊豫

土佐

西海道 十一國 筑前 筑後 豐前 豐後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 十一國 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内 五國

山城國

東南ハ、近江、伊賀大和ニ接シ、西北ハ河内攝津丹

波一界ニ連山三面ヲ圍ミ、中間ヨリ南方ニ通シ

テ、地勢較平坦ナリ、乙訓葛野愛宕紀伊宇治久世

綴喜相樂ノ八郡アリ、

比叡山ハ、京都ノ東北隅ニ聳テ、近江ニ跨ガル、其

山脈南ニ亘リテ、伊賀大和ノ境ナル、鷲峰笠置ノ

諸山ニ連レリ、

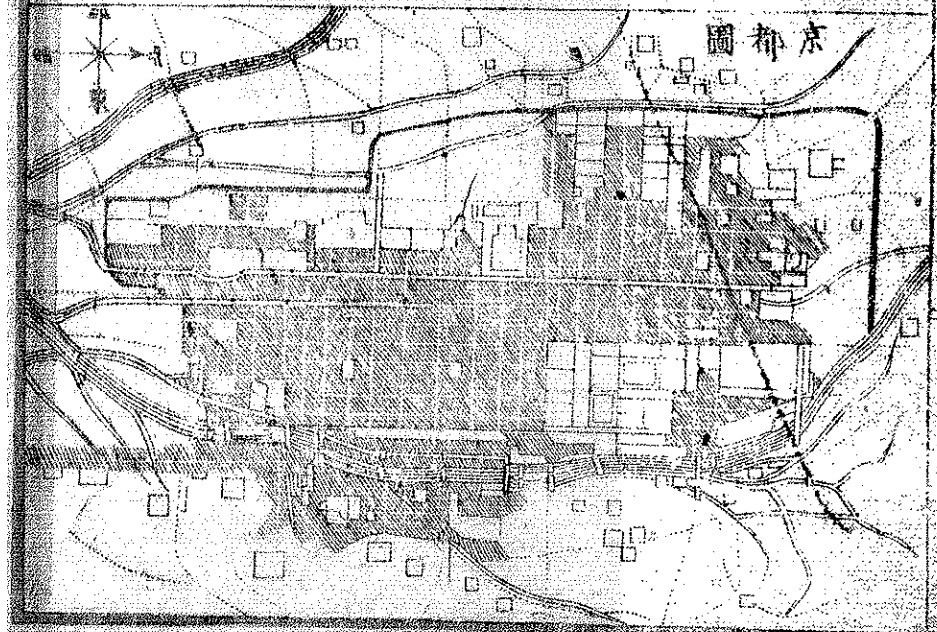
愛宕山ハ、京都ノ西北隅ニ在リテ、丹波ニ亘レル

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山、其麓ニ連リテ、山勢  
南方ニ赴ケリ、  
鞍馬山ハ、京都ノ正北ニ當リテ、比叡愛宕兩山ノ  
間ニ位ス、其後ニ時テルヲ、大悲山トス、  
宇治川ハ、源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至  
リ、漸、大河トナリ、紀伊、久世兩郡ヲ界シ、伏見ヲ  
經テ、淀川トナル、  
淀川又大、丹波ヨリ來リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高  
雄川ヲ併セ、嵐山ニ沿ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、  
鴨川ヲ併セテ淀川ニ入ル、

加茂川或鴨川ニ作ルニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出テ  
テ、大原ハ瀬及高野ヲ過ギ、至ル所、皆其地ヲ以テ  
解セラル、一ハ小鹽山ヨリ出テ、鞍馬貴船ヲ過  
シ、至ル所、亦其地ヲ以テ稱セラル、一ハ丹波ノ界  
ヨリ出テ、東流シテ、中津川ト云ヒ、貴船川ヲ併ヒ  
テ、加茂ニ至リテ、高野川ト相會シ、南流シテ、京都  
ヲ貫キ、島羽ニ至リテ、桂川ニ入ル、  
長田川ハ、伊賀ヨリ來リ、名張川ハ、大和ヨリ來リ、  
二流笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シ  
テ、北ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相



合レ一大河トナハ是ヲ  
 淀川ト云ス西流シテ攝  
 津河内ノ間ニ入ル  
 京都ハ平安城ト稱シ  
 日本三府ノ其一ニシ  
 テ延暦年間ヨリノ帝  
 京ナリ昔ハ左京右京  
 ヲ分テ九條ノ大路ヲ  
 通レ天皇居其北ニ位  
 シ規模宏大ナリシカ



今ハ唯左京ノミナレドモ尚舊規ヲ存シテ街  
 衢端正ニ道路洞通也加茂川ヲ以テ其内外ヲ  
 分テ西ヲ洛中ト云ヒ東ヲ洛外ト云フ架スル  
 ニ荒神口三條四條五條ノ四大橋ヲ以テス洛  
 外ハ西ニ嵐山アリ東ニ祇園清水等アリテ公  
 園トス山水明媚風色絶佳ナリ  
 伏見ハ京都ヲ距ルコト僅ニ三里ニシテ殷賑  
 ヲ以テ名アリ市街ハ淀川ニ臨ミテ東西往来  
 ノ要路ニ當リ運輸ニ便ナリ  
 物産ハ白川石宇治茶鴨川漆西陣織清水焼松茸

荀、燕、水菜、糸物、漆器、針、扇等ナリ

大和國

東南ハ伊賀伊勢紀伊ニ界シ西北ハ河内山城ニ接ス添上添下平群廣瀬葛上葛下忍海宇智宇陀城上城下高市十市山邊吉野ノ十五郡アリ南部半國ハ吉野郡ニ屬ス郡中皆山ニレテ紀伊ノ境ニ至レハ重嶺幽谷人跡ナシ國ノ北部ハ連山東西ニ限リ中間ノ地ハ平遠ニレテ岡陵處々ニ起伏セリ

金峰山ハ吉野郡ニ屬シタル高山ニレテ大臺原

山コレニ次グ其原ヲ南中北ノ三ニ分シ南ハ紀伊ニ連リ東ハ伊勢伊賀ニ跨ガレリ

國見高見天岳諸山ハ大臺原山ノ東北ニ屏列レテ伊賀伊勢ノ境ヲ擁ス

葛城ニ於テ信貴生駒ノ諸山ハ西ニ連リテ河内ノ國境ニ綿亘ス

天川ハ金峰山ヨリ發シ山間ヲ曲流レテ十津川トナリ南ニ赴キ深谷間ノ衆流ヲ併々紀伊ニ入

リテ新宮川トナル

吉野川ハ大臺原山ヨリ出デハ國中ヲ貫キ西流

シテ、紀伊ニ入リ、紀川トナル

初瀬川ハ、國ノ中央ハ諸川ヲ聚メ、長谷、三輪ヲ歷  
テ西流シ、二階堂ニ至リテ、奈良川、相川、廣瀬川ト  
會シ、更ニ龍田川ヲ併セテ、河内ニ入リ、大和川ト  
ナル

奈良川ハ、山城ノ北境ヨリ發シ、衆流ヲ併セテ、奈  
良郡山ヲ過ギ、南流シテ、初瀬川ニ會ス、相川及廣  
瀬川ハ、國ノ西境ヨリ發シ、北流シテ、亦初瀬川ニ  
會ス

黒田川ハ、東境ノ諸水ヲ集メ、東流シテ、伊賀ニ入

リ、名張川ニ會シテ、更ニ

北ニ赴ク

奈良ハ、又平城ニ作リ  
或ハ南都ト稱フ、元明  
帝以下七代七十餘年  
間、帝京ニシテ市街  
今猶舊模ヲ存セリ、春  
日山、其東ニ峙テ、奈良  
川、其西ヲ流シ、舊西大  
寺、興福寺等ハ、大伽藍

吉野圖





アリシカ、今ハ東大寺ノミ存シ其金銅佛ハ世ニ奈良ノ大佛ト稱シテ聖武帝ノ建立ナリ其  
他舊蹟尚多シ

吉野山ハ吉野川ノ南岸ニ在リ滿山皆櫻樹ニ  
シテ花時ノ風景最美ナリ此山ハ後醍醐帝ヨ  
リ南朝三世五十餘年ノ行在所ナリ

山陵ニ處々ニ散在セリ  
國ハ神武帝基業ノ地ニシテ歷朝ノ皇居四十  
七朝

物産ハ吉野葛吉野紙奈良晒墨木綿煙草漆藥品  
木材銅水晶等ナリ

### 河内國

東南ハ山城大和紀伊ニ接シ西北ハ和泉攝津ニ  
界ス錦部石川古市安宿大縣高安河内讚良茨田  
交野若江澁川志紀丹南丹北ハ上ノ十六郡アリ

東南ハ群山連亘シ西南ハ地勢平行ナリ

金剛山大和ニテハ葛  
城山ト云フハ東南隅ニ峙ラハ高山ニ

シテ此ヨリ山脈左右ニ分レテ其北ニ赴ク者ハ  
上信貴大和ノ部  
出ダノ連山ナリ西ニ赴ク者ハ千

早崎紀見峠及岩湧天野ノ諸山ナリ

大和川ハ大和ヨリ来リ國ノ中央ヲ貫キ西流シ

天狹山池ノ下流ヲ併セ和泉攝津ノ間ニ入ル  
東條川ハ金剛山ヨリ出テ西條川ハ藏王峠九重  
峠ヨリ發シニ水相會シテ石川トナリ北流シテ  
大和川ニ入ル  
天野川ハ天野山ヨリ發シ狹山池ニ入り再出デ  
テ北ニ赴キ大和川ニ入ル  
長瀬玉串ノ兩川ハ大和川ノ分派ニレテ共ニ國  
ノ西北ヲ環流シ大和ノ境ナル嵯峨ヨリ出ル所  
ノ寢屋川ト相會シテ西ニ赴キ攝津ニ至リテ淀  
川ニ注グ天川船橋川モ亦東北隅ノ諸水ヲ集ノ

テ淀川ハ入ル  
淀川ハ山城ヨリ來リ國ノ北境ヲ西流シテ攝津  
ニ入ル

牧産ハ木綿茶煙草道明寺精諸藥品等ナリ  
和泉國

東南ハ河内紀伊ニ界シ西ハ海ニ向ヒ北ハ攝津  
ニ接ス大鳥和泉泉南日根ノ四郡アリ此國ハ畿  
内中ノ小國ニレテ東南ニ數山アリ西北ノ地ハ  
皆平坦ナリ

妙見槇尾牛龍葛城大鳴雨森ノ諸山東南ニ并列

シテ、紀伊ノ境ヲ最峻嶮ナリトス  
石津、大津、牛瀧、津田、男里、岡田等ノ川ハ、皆連山ノ  
間ヨリ發シ、直流シテ海ニ入ル、平時ハ、沙礫ニシ  
テ、唯霖雨ニ水漲ヲ見ルノミ  
西ハ、淡路島ニ對シテ、一ノ内海ヲナス、コレヲ第  
一海ト云フ、紀伊、攝津其南北ヲ限レリ  
大和川ハ、河内ヨリ來リ、大北境ヲ限リ、堺浦ニ至  
リテ、海ニ入ル  
堺浦ハ、大和川ノ口ニ跨リ、攝津ノ境ニ在リ、古  
來有名ノ港津ニシテ、昔ハ外國ノ互市場メリ

其運漕ニ甚便ナルヲ以テ、市街猶富盛ナリ  
物産ハ、木綿、麻布、鐵器、刀、扇、刀類、織物、朱、丹、茶等  
ナリ

### 攝津國

東南ハ、山城、河内、和泉、及海ニ接シテ、西北ハ、播磨  
丹波ニ界ス、住吉、東成、西成、島上、島下、豐島、河邊、武  
庫、菟原ハ、部有馬能勢ノ十二郡アリ  
淀川ハ、山城ヨリ來リ、河内ノ境ニ殆ヒ西流シテ、  
江口ニ至リ、一派ヲ分ツ者又神崎川トス、直ニ西  
流シテ、尼崎ニ至リ、海ニ入ル、正流ハ南下シテ、長

柄ニ至リ、又一派ヲ入ル、是ヲ中津川ト云フ、卽古  
ノ長柄川ナリ、亦西流シテ海ニ入ル、正流ハ此ヨ  
リ更ニ西南ニ赴キ、大坂ヲ貫キテ安治木津ノ兩  
川トナリ、天保山ニ至リテ海ニ入ル、  
淀川以南ノ地ハ平坦ニシテ東ハ河内ニ接シ、南  
ハ大和川ヲ以テ和泉ヲ限リ、西ハ海ニ臨ム、其西  
陽ノ住吉浦ト云ス、  
淀川以北ノ地ハ岡陵相連リ、北境ニ至リテハ其  
山岳皆峻嶮ナリ、  
池田川ハ諸ハ丹波ノ境ヨリ發シ、箕面石澄諸瀑

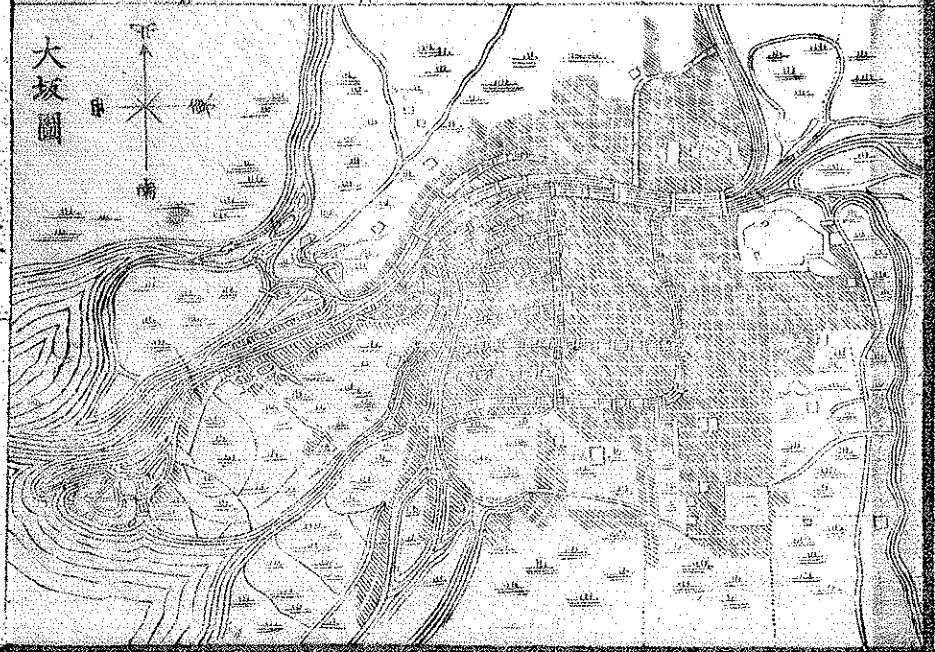
布ノ下流ヲ併セテ池田伊丹ノ間ヲ過ギ、神崎川  
ニ會シテ海ニ入ル、  
武庫御影摩耶再度等ノ諸山ハ西部郡中ニ在リ  
テ東西ニ連リ、一帯ノ山脈ヲナレテ南ハ海ニ面  
ス、北ハ卽有馬郡ナリ、  
有馬郡ハ西北ノ國境ヨリ、東能勢郡ニ連リ、山嶺  
起伏ス、此地ノ温泉古ヨリ名アリ、  
波豆川有馬川ハ二水相會シテ有馬郡中山間ノ  
諸水ヲ併シ、南流シテ生瀬川トナリ、西宮ニ至リ、  
武庫ノ海ニ入ル、武庫川是ナリ、

津戸川、蘆屋川、生田川、湊川、川藻川、諸水ハ源ヲ  
武庫摩耶諸山ノ澗谷ヨリ發シ、直流シテ海ニ入  
ル、但平時ハ、水流ヲ見ズ、

須磨浦ハ、國ノ西隅ニ在リテ、前ハ海ヲ隔チ、淡  
路島ニ對シ、後ハ鐵拐嶽、鉢伏山、鶴越等ノ諸山ヲ  
負ヒ、海濱ハ、白沙青松相映ジテ、西播磨ノ舞子濱  
ニ連リ、風光明媚愛スベシ、古ヨリ勝地ヲ以テ稱  
セラル

大坂ハ、古ノ浪速ノ地ニレテ、三府ノ一ニ居ル  
仁徳帝ノ都址ナリ、其城ハ、豐臣氏ノ建築ニシ

テ、高壁深溝ノ名アリ  
レガ、今ハ唯牙城ヲ存  
スルノミ、市街淀川ノ  
南北ニ跨リ、其水ヲ引  
キテ、東横堀、西横堀等  
ノ溝渠トス、支溝ハ、縦  
横疏通シテ、長堀道頓  
堀等トアリ、大川ノ正  
流ヲ一ハ、架スルニ難  
波、天満、天神ノ三大橋



ヲ以テス、其他橋梁ノ多キト、勝ゲテ數フベ  
カラズ、北ニ天満宮ノ大社アリ、南ニ天王寺ノ  
巨利アリ、天生玉高津座摩等ノ諸社ハ市中ニ  
散在シ、公園ノ設ニ供スルニ足リ、西ニハ、松島  
アリ、テ外國ノ互市場タリ、此府ノ地勢、西ハ南  
海及中國ノ要樞ニ當リ、船舶河口ニ輻湊シ、百  
貨流通運輸便利ニレテ、皇國第一、繁富ノ地ナ  
リ。

神戸ハ、五港ノ一ニレテ、湊川ヲ夾ミテ、兵庫ト  
接シ、和田岬、其西ニ斗出シテ、灣内巨艦數百艘

ヲ泊セシムベキ、外國互市場中ノ佳港タリ、神  
戸、兵庫兩地ノ市街、櫛比シ、湊川神社、福原都趾、  
皆其間ニ在リ。

物産ハ、御影石、池田炭、伊丹酒、紙、鹽、油、木綿、陶器、藤  
筵、檜席、真田織、一閑張、薄雪、昆布等ナリ。



東海道 十五國

伊賀國

東南ハ伊勢ニ界シ、西北ハ大和山城、近江ニ接ス、  
伊賀山田、阿拜、名張ノ四郡アリ、  
天岳ハ西南ニ峙テ、伊勢大和ノ間ニ跨ガリ、其山  
脈左右ニ延キテ、東ハ七見、長野、笠取等ノ諸嶺ニ  
亘リテ、西ハ黒田峠ニ連リ、山岳重疊シテ、四境ノ  
環擁シ、國中ニモ亦赤目、四十八淵、赤岩尾等ノ諸  
溪澗アリテ、山勢起伏シ、陵谷相連レリ、  
黒田川ハ大和ヨリ来リ、北流シテ、名張川ニ入リ

黒田峠ノ麓ニ沿ヒテ復大和ニ入ル  
長田川ハ七見嶺ヨリ出デ、西北ニ流レ國ノ中  
央ヲ貫キ、上野ノ西ニ至リテ、服部川及北川ニ會  
シ、山城ニ入リテ、木津川トナル  
上野及名張ハ山間ノ一小都會ナリ  
物産ハ、石炭、硫黄、磨砂、及伊賀焼ト稱スル、陶器ノ  
類ナリ

伊勢國

南ハ志摩ニ隣リ、東ハ内外ノ海ニ臨ミ、西北ハ紀  
伊大和伊賀近江美濃尾張ト界ス、桑名貞辨朝明

三重、鈴鹿、河曲、奄藝、安濃、壹志、飯高、飯野、多氣、度會  
ノ十三郡アリ、

雲出川ハ、源ヲ尾岳ヨリ發シ、東流シテ、國ノ中央  
ヲ横斷シ、全國ノ大勢ヲ分ツ、南ヲ南伊勢トシ、北  
ヲ北伊勢トス、其流、辛洲ノ西ニ至リテ、兩派トナ

リ、内海ニ入ル、此海ヲ伊勢海ト稱ス

南勢壹志以下郡ニハ、白、惠、矢、鐵ノ諸山、西北ニ聳テ、又  
國見大臺、原山等アリテ、大和、紀伊ニ連リ、殊ニ峻  
秀ナリ

棉田川ハ、高見國見ノ兩山ヨリ發シ、東流シテ、兩

流トナリ正流ハ松坂ノ南ヲ過ギテ内海ニ入ル、  
支流ヲ被川ト云フ、大淀浦ニ注グ、

宮川ハ大臺原山ヨリ出テ、東流シ、田丸ヲ過ギ  
大湊ニ至リテ、内海ニ入ル、

松坂及田丸ハ國中最繁華ノ街市ナリ

此國ノ南境ハ、大洋ニ向ヒ、海濱ハ嶮岨ニシテ、紀

伊ノ熊野ニ連レリ、コノヲ南島ト云フ、

朝熊山ハ志摩ニ跨ル高山ナリ、其東ニ二見浦ヲ

リテ、内海ニ臨ミ、有名ノ地ナリ、

北勢ハ連山ヲ負ヒテ、内海ニ臨ミ、中間ハ地勢密

平坦ニシテ、能褒野、廣瀬野、豊久野等アリ、

鈴鹿山西北隅ニ聳エテ、靈山、長野峠等、其南ニ連

リ、伊賀ノ境ニ亘レリ、其前ニ、經峰アリ、

冠岳、釋迦岳、藤原岳ノ山脈ハ、鈴鹿山ノ北ニ列レ

近江ノ堺ヲ限リテ、美濃ニ連レリ、

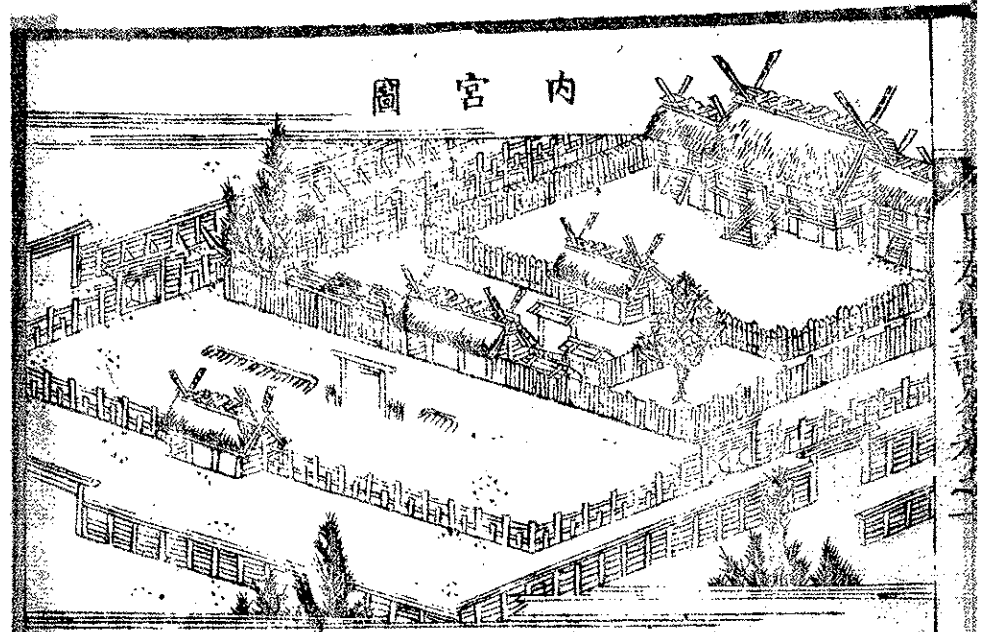
揖斐川ハ、美濃ヨリ来リ、多度山ノ麓ヲ過ギテ、木

曾川ニ入ル、

木曾川ハ、尾張ノ境ニ浴ヒ、長島ヲ抱キテ、桑名ニ

至リ、内海ニ入ル、

町屋川ハ、員辨川ト源ヲ藤原岳ヨリ發シ、關川



鈴鹿山ヨリ出テ 皆内  
 海ニ入ル共ニ北勢ノ大  
 川ナリ  
 三重川ハ冠岳ヨリ出テ  
 テ、四日市ノ海ニ注グ塔  
 世川ハ經峰ヨリ發シ安  
 濃津ニ至リテ阿漕浦ニ  
 入ル  
 桑名、四日市及安濃津  
 ノ北勢ノ佳港ナリ、宇

治山田ノ二郷ハ宮川ノ南ニ在リテ川内ト稱  
 ス、古市川崎等ト街市相接シ、東ハ大湊ニ至リ、  
 南ハ朝熊山ニ連ル、  
 内宮天照皇ハ宇治ノ五十鈴川ノ上ニ在リ、外  
 宮豐受大ハ山田ニ在リ、  
 物産ハ、茶油、蠟、木綿、津鯨子、漆形、紙蝦、鮑、時雨蛤、塗  
 物、煙草、菜種、鹿尾菜、銅、石炭、及萬古燒ト稱スル陶  
 器ノ類ナリ、

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、答志、英虞ノ二

郡アリ

此國ハ伊勢ノ南端ニ在ル最小ノ國ニシテ岬角  
海中ニ突出シ港灣頗多シ

麥崎ハ最南ノ岬ニシテ西南ハ紀伊ノ沙御崎ニ

對ス其間ヲ熊野浦ト云ス東ハ遠州灘ヲ隔テ

伊豆ノ岬ト造ニ相對ス

海座崎ハ西ニ出タル岬ニシテ其灣内ヲ立神ト

云フ海岸ハ西ニ連リテ伊勢ノ南島ニ亘ル

安來崎ハ東ニ斗出レテ的屋港ノ南ヲ限ル

鳥羽ハ的屋ノ北ニ竝ベル港ニシテ挑取ノ諸

島其前ニ羅列ス港内

水深クシテ殊ニ泊舟

ニ宜シ

日和山ハ鳥羽港ノ岸ニ

聳エテ參河ハ伊良胡崎

ト相對シ内海ノ口ヲナ

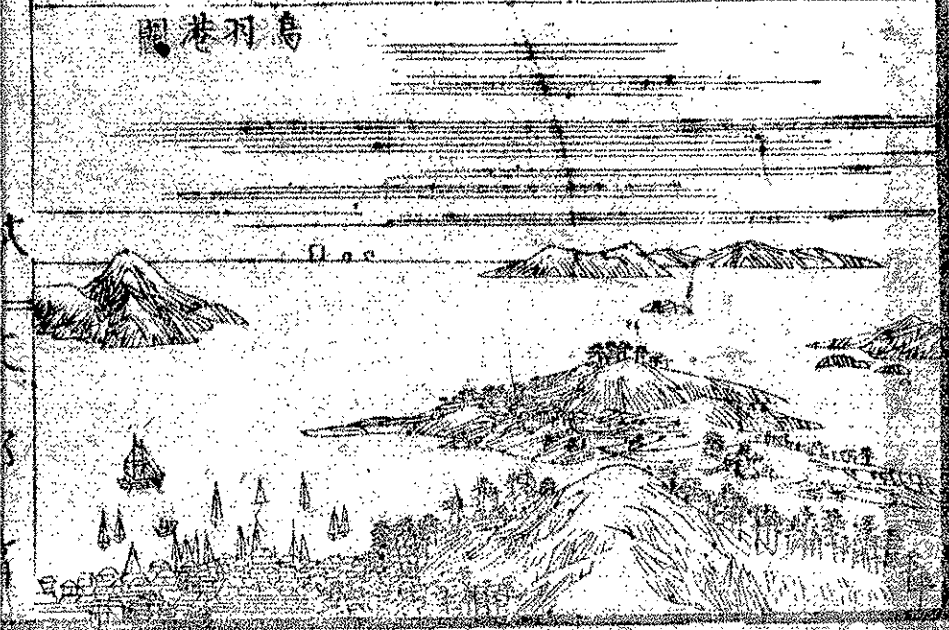
ス

朝熊山ハ伏崎等ハ西ニ

連リテ伊勢ノ境ヲ限ン

ル

鳥羽港圖



池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ東流シ天の屋  
港ニ注ダ

物産ハ石花菜鹿尾菜荒海布鮑鰯堅魚等ナリ

尾張國

東ハ參河ニ接シ南ハ内海ニ臨ミ西北ハ伊勢美濃ニ界ス知多愛智丹羽春日井海東海西葉栗中島ノ八郡アリ

小牧山平野ノ中央ニ特立ス其北ニ二宮山アリテ東猿投山ニ連リ參河ノ境ヲ限レリ  
繼鹿尾山白山ハ又小牧山ノ北ニ在リ其山勢美

濃ニ豆リ天信濃ノ木曾

山ニ連レリ山間ニ入鹿

池アリ

一色川ハ上流ヲ土岐川

ト云フ源ヲ美濃ヨリ發

シ西流シテ内津川ヲ併

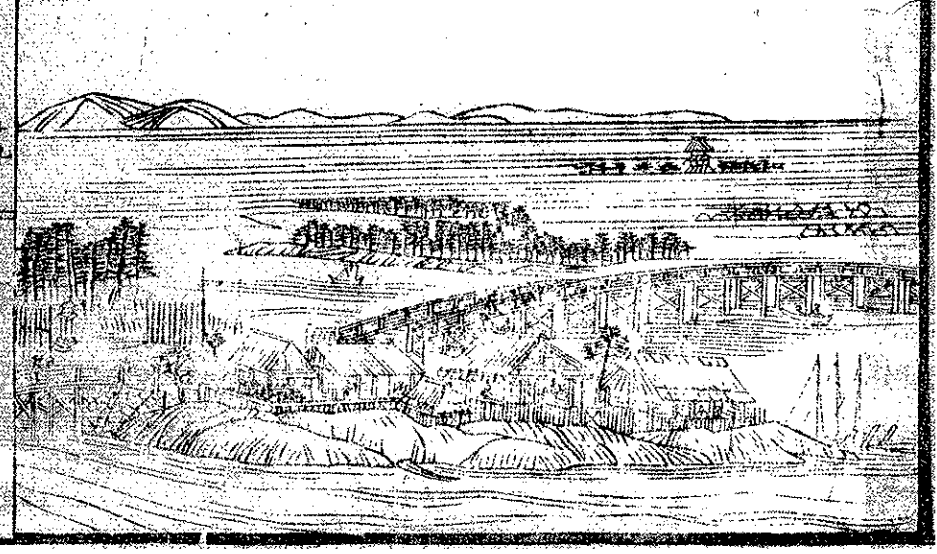
セ勝川トナリ大野木邑

ニ至リテ參河ノ境ヨリ

來レル矢田川ト相會シ

更ニ南流シテ枇杷島及

枇杷島橋圖





萬場ヲ過ギテ海ニ入ル

一色川ノ西北ハ地形平坦ニシテ美濃伊勢ニ連  
リ木曾川ヲ以テ國ノ西境ヲ限レリ

木曾川ハ東流シテ犬山ニ至リ大河トナリ分流  
數派國中ヲ環流ス正流ハ國境ニ沿ヒテ更ニ南  
ニ赴ク其分ル者ヲ佐屋川トス下流ハ復合シ  
テ再數派トナリ各内海ニ入ル

蟹江日光等ノ諸水ハ即木曾川ノ分派ニシテ水  
流縱横共ニ南下シテ内海ニ注グ

鳴海熱田瀨八井一内海ノ濱ニシテ熱田ニ宮

ノ驛アリ伊勢ニ渡ルノ要津ナリ此驛ニ熱田神

官アリテ草薙劍ヲ奉祀ス

知多郡ハ鳴海瀨ノ東ニ突出セル大岬ナリ最南

ノ地ヲ幡豆崎ト云フ志摩ノ鳥羽ト參河ノ伊良

胡崎トハ中間ニ出デハ内海ヲ東西ニ分ツ東ノ

内海ヲ衣浦ト云フ西ノ内海ハ即所謂伊勢海ナ

リ

篠島日間賀島佐久島ハ三岬ノ間ニ散在シテ地  
形相近接セリ

名古屋ハ有名ノ城市ニシテ西ハ枇杷島ニ至

リ南ハ熱田ニ連ル其地東西兩京ノ中道ニ當  
リ海陸ノ運輸共ニ便ナルヲ以テ商賈富庶其  
繁華三府ニ亞ケリ

物産ハ水晶瑪瑙絹木綿鳴海絞瀬戸燒常滑燒大  
根酒醋鐵物類海鼠腸名古屋扇等ナリ

### 參河國

東ハ遠江ニ接シ南ハ海ニ臨ミ西北ハ尾張美濃  
信濃ニ界スハ名設樂賀茂額田碧海幡豆寶飯渥  
美ノ八郡アリ

渥美郡ハ東ヨリ西ニ出テタル大岬ニテ尾張

ノ知多郡ト相對シ内海ヲ包メリ是即衣浦ナリ  
其西端ヲ伊良胡崎トス志摩ト相對シテ伊勢海  
ノ口ヲナス

田原山ハ渥美郡ノ中央ニ峙テ其南ハ遠江灘ニ  
面ス

本宮岳ハ國ノ中央ニ在リ其東麓ハ廣野遙ニ連  
リ豐川ノ岸ニ至ルコレヲ本野原ト云フ

石卷山ハ豐川ノ東ニ聳エ嵩瀨島巢ノ諸山ト共  
ニ屏列レテ遠江ノ境ヲ限レリ

神田山ハ本宮岳ノ北ニ在リ煙巖山一名鳳山ト相

對シ、重山深嶺其後ニ起

代シテ、美濃、信濃ノ境ニ

亘ル

矢矧川ハ信濃ヨリ來リ、

北境夕環流シテ、足助川

ヲ併セ、南ニ下リ、岡崎ヲ

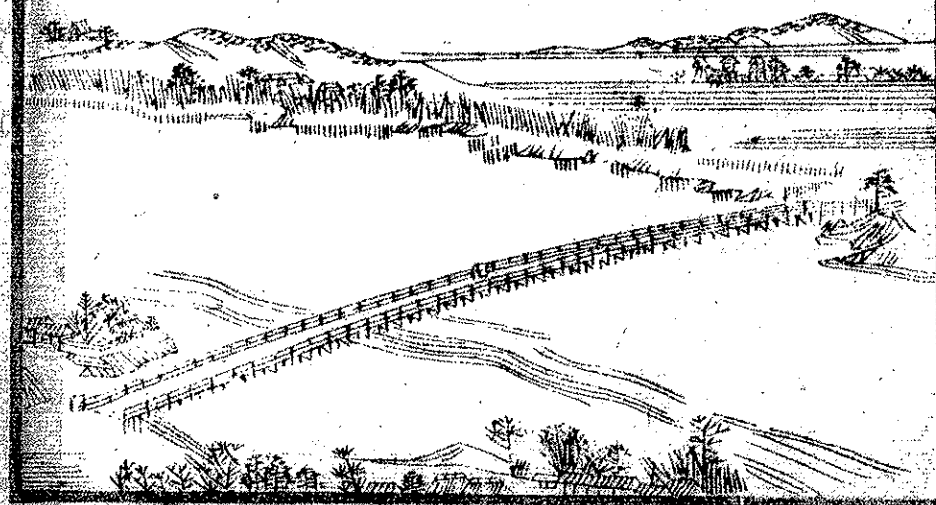
過ギテ、内海ニ入ル、

大平川二名ハ本宮岳ヨ

リ發シ、西流シテ岡崎ノ

南ニ至リ、矢矧川ニ入ル、

岡崎城外矢矧川橋圖



豐川ハ神田山ヨリ發シ、長篠ヲ過ギ、東境ヲ環流

シテ、吉田ニ至リ、内海ニ入ル、此三大川並ニ有名

ノ流ニシテ、舊矢矧川ニ架スル所ノ橋、其長サニ

百八間、豐川ニ架スル所ノ橋、其長サ百二十間ア

リ、但大平川ハ二川ニ比スレバ、較小ニシテ、其橋

長サ五十間ニ過ギズ、

物産ハ紙、木綿、生糸、漆、塗物、及、磁石、硝石、雲母、蜆、白

魚等ナリ、

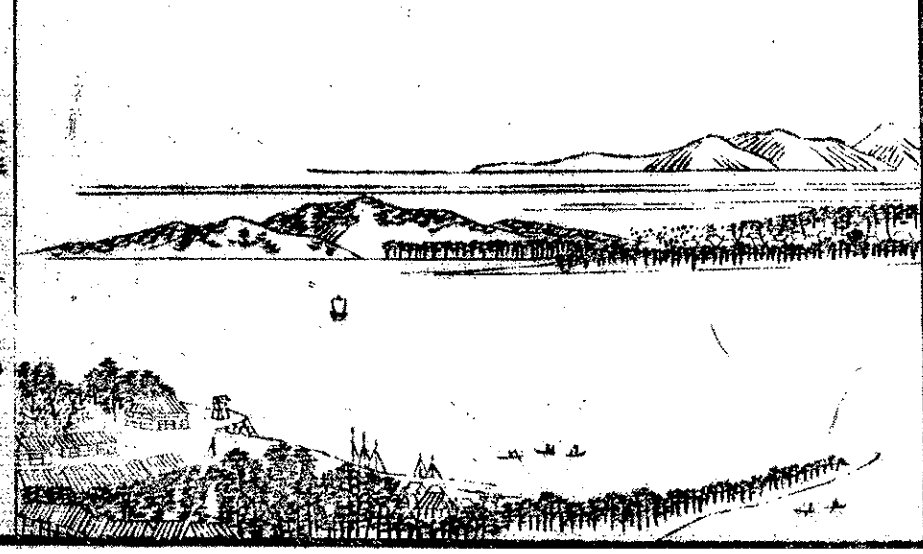
遠江國

東ハ駿河ニ接シ、南ハ大洋ニ臨ミ、西北ハ參河信

濃ニ界ス、橋原周智佐野豐田、山名城東磐田長上  
 鹿毛引佐濱名敷智ノ十二郡アリ  
 秋葉山ハ、國ノ中央ニ聳エタル大山ニシテ其東  
 北ハ重嶺攢峰信濃ニ連リ殆ド人跡ナキニ至レ  
 リ  
 高天神山ハ、海濱ニ峙テル高山ナリ其東ニ布引  
 原、磐田、原ノ廣野アリ  
 御前崎厩崎ハ、釘浦ノ南端ナル岬角ニシテ外  
 洋ニ突出シ、一島其前ニ當レリコレヲ沖御崎ト  
 云ヘリ海ヲ隔テハ伊豆ノ岬及志摩ノ崎ト東西

相對ス、水程七十五里其  
 間此國ニ當ルヲ以テ、  
 レヲ遠州灘ト稱ス、  
 天龍川ハ、信濃ヨリ來リ  
 直ニ南流シテ、秋葉山ノ  
 西麓ヲ過ギ、國ノ中央ヲ  
 貫キ、分レテ、大天龍、小天  
 龍ノ二派トナリ、掛塚、湊  
 ニ至リテ、海ニ注グ、  
 大井川ハ、信濃ノ境ヨリ

圖切今口湖名濱



發シ、南流シテ駿河ノ境ヲ畫リ、針浦ニ至リテ、海ニ入ル、

三日野川ハ、天龍、大井兩川ノ間ヲ過ギ、大只諸井ノ諸川ヲ併セ、南流シテ海ニ入ル、其地ヲ福田、湊ト云フ

三友原ハ、國中第一ノ廣野ニシテ、天龍川ノ西ニ在リ、南ハ海濱ニ亘リ、西ハ濱名湖ニ連ル、即古ノ引馬野ナリ、

濱名ノ城市ハ、原中ニ在ル、小都會ナリ、濱名湖ハ、西南隅ニ在ル、大湖ナリ、東西四里、南北

五里餘、中ニ引佐細江、猪鼻湖アリ、東ハ佐鳴湖ニ通シテ、西ニ高師山峙テ、風景頗佳ナリ、古ハ湖水一條ノ川トナリ、海ニ注ギシニ、明應年中、其間ノ地一里餘、地震ノ為ニ陷リ、潮水互ニ通ズルニ至レリ、因リテ其地ヲ今切ト稱ス、  
物産ハ、蜜柑、松茸、納豆、鮎、鰻、葛粉、木綿葛布、塗物等ナリ、

駿河國

東ハ相模ニ接シ、南ハ伊豆及海ニ臨ミ、西北ハ遠江、信濃、甲斐ニ界ス、駿東、富士、庵原、安部、志田、益頭

有度ノ七郡アリ

富士山ハ遠江、甲斐ニ跨リ直立千二百丈餘、日本  
第一ノ高山ニシテ、四時白雪ヲ戴ケリ、

愛鷹山ハ富士山ノ前面ニ突立シ、富士沼、其麓ニ  
在リ、ヨレヨリ南田子浦ニ至ルマテテ、浮島原ト  
云ス

足柄山ハ相模ノ境ニ亘ル高山ニシテ富士山  
ノ東ニ連レリ

黄瀬川ハ富士、足柄ノ山間ヨリ發シ、竹下ヲ過キ  
南流シテ沼津ニ至リ、伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ海

ニ入ル、

富士川ハ甲斐ヨリ來リ、富士山ノ西麓ニ沿ヒ、南  
流シテ海ニ入ル、水勢極メテ急ナリ、

大井川ハ信濃ノ境ヨリ出デ、遠江ノ境ニ沿ヒ、  
南流シテ海ニ入ル、

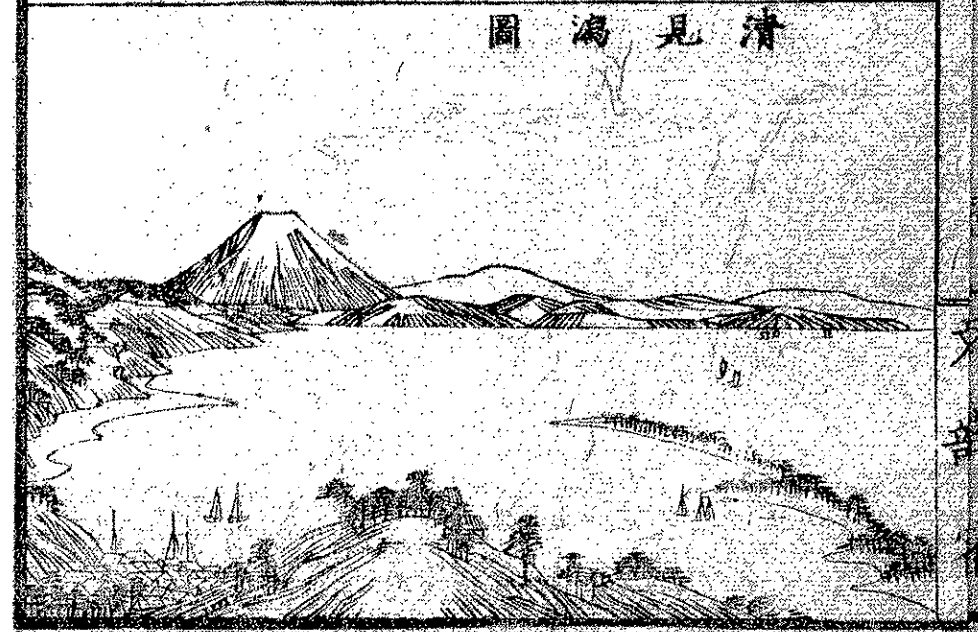
富士、大井、兩川ノ間、川流極メテ多ク、皆奔流激湍、  
架スルニ橋ヲ以テスベカラズ、其中ニ最大ナル  
者ヲ安倍川トス、

安部川ハ甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ、蘆久保ヲ  
抱キ、静岡ヲ過ギテ海ニ入ル、



江尻川、興津川ハ共ニ源  
ヲ北境ヨリ發シ、南ニ赴  
キ、清見瀉ニ注グ、  
清見瀉ハ、田子浦ノ西濱  
ニ在リ、陸埴山北岸ニ突  
起シ、三保松原其南ニ横  
ハリ、白沙青松海面ニ斗  
出シテ、灣ヲナス、灣内ニ  
清水湊アリ、  
久能山ハ、清水湊ノ西ニ

清見瀉圖



聳エ、海ヲ隔テ、伊豆ノ雲見崎ト相對シ、自一大  
灣ヲナス、

静岡ハ、舊府中ト稱ス、城市繁盛ナリ、賤機山其  
後ニ聳エ、東ハ、清水湊ニ連リ、風色絶佳、運漕モ  
亦便ナリ、

物産ハ、興津鯛、蒲原鮎、漆器、竹器、紙、茶、太布、竹、砥石、  
蜜柑、香草等ナリ、

甲斐國

東南ハ、武藏、相模、駿河ニ界シ、西北ハ、信濃ニ接ス、  
巨摩、八代、山梨、都留ノ四郡アリ、

日本地理書卷之二  
全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ、  
地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ、北ニ聳ニ、信濃ニ跨リ、雁坂峠、其東ニ峙  
テリ、

ハカ岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ、其山脈  
信濃ニ連レリ、

駒嶽、白峯、鳳凰等ノ諸山ハ、西境ヲ限レル峰嶺ニ  
シテ、深山重疊、南七面、身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ、大菩薩峠、及雁坂峠ノ南ニ峙テ、其山脈  
南ニ亘リテ、笹子、大石、十二岳等ノ諸嶺トナリ、富

士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩、八代、山梨三郡ノ水

四方ヨリ湊注シテ、皆笛

吹、金梨ノ二川ニ入ル、笛

吹川ハ、源ヲ雁坂峠ノ西

ヨリ發シ、金梨川ハ、源ヲ

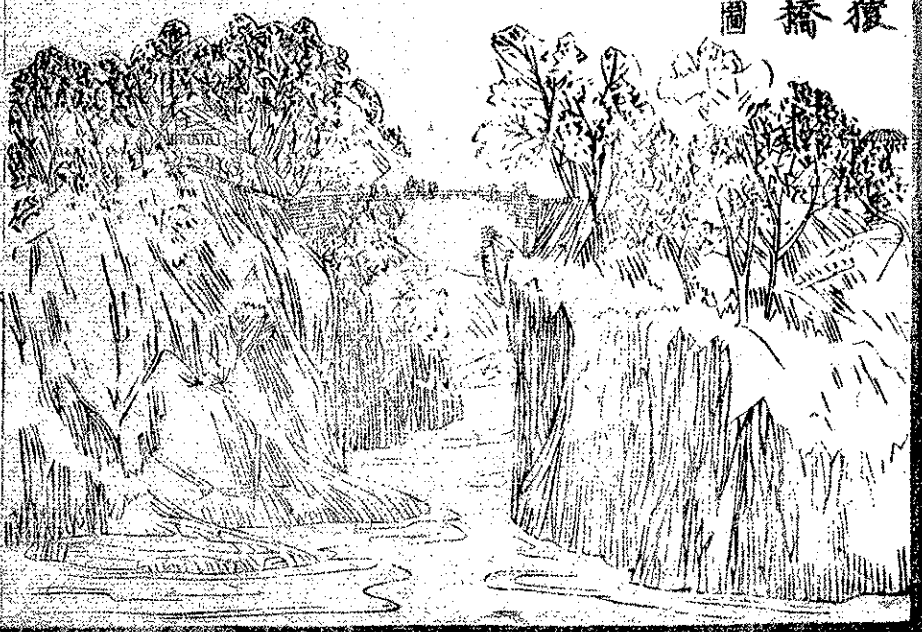
駒嶽ヨリ發シ、ヒ里岩ノ

下ヲ過ギテ、笛吹川ト相

會ヒ、南流シテ、大河トナ

リ、急湍直下シ、鰍澤ヲ經

獵橋圖



天身延山ノ東麓ヲ過ギ駿河ニ入ル富士川是ナ  
リ  
荒川ハ金峯山ヨリ發シ南流シテ甲府ヲ過ギ笛  
吹川ニ入ル  
重川ハ源ヲ大菩薩峠ノ南ナル黒川山ヨリ發シ  
田川ハ源ヲ天目山ヨリ發シテ同レク笛吹川ニ  
入ル  
鹽川ハ八岳ノ水ヲ集メテ韭崎ニ至リ金梨川ニ  
入ル  
蘆川ハ精進本巢川口諸湖ノ伏流ヲ導キ市川ニ

至リテ富士川ニ注ギ早川ハ白峯山ヨリ發シ身  
延山下ニ至リテ金梨川ニ入ル  
甲府ハ小都會ノ地ニレテ市街頗繁盛ナリ  
都留郡ハ相模ニ接シテ天目山ノ山脈ヲ以テ其西  
ヲ限リ連山四周川流皆南ニ注ギ地形風土別ニ  
一郷ヲ為スヲ以テ稱シテ郡内ト云フ  
丹波川ハ郡ノ北境ヲ流シテ武藏ニ入り多摩川  
トナル道志川ハ南境ヨリ出デハ相模ニ入ル  
挂川ハ山中湖ヨリ出デハ都留花咲ノ諸川ヲ併  
セテ亦相模ニ入ル此川ニ架セル橋ヲ猿橋ト云

下流ハ即馬入川ナリ、  
物産ハ金、水晶、石炭、硯、材木、絹、紬、諸織物、梨、柿、葡萄  
等ナリ

伊豆國

北ハ相摸、駿河ニ界シ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ミ  
君澤、田方、那賀、賀茂ノ四郡アリ  
地形ハ、北ヨリ南ニ延キ、海面ニ斗出セハ半島國  
ナリ、西ノ海ハ、即遠州灘ニシテ、東ノ海ヲ相摸灘  
ト稱ス、  
天城山ハ相摸ノ箱根、足柄ニ連リテ國ノ中央ニ

聳ユル高山ニシテ、四郡

ノ地、皆其麓ヲ繞レリ、

狩野川ハ天城山ノ北麓

ヨリ發シ、北流シテ、北條

韭山ヲ過ギ、賀茂川ヲ併

セテ、駿河ニ入ル、

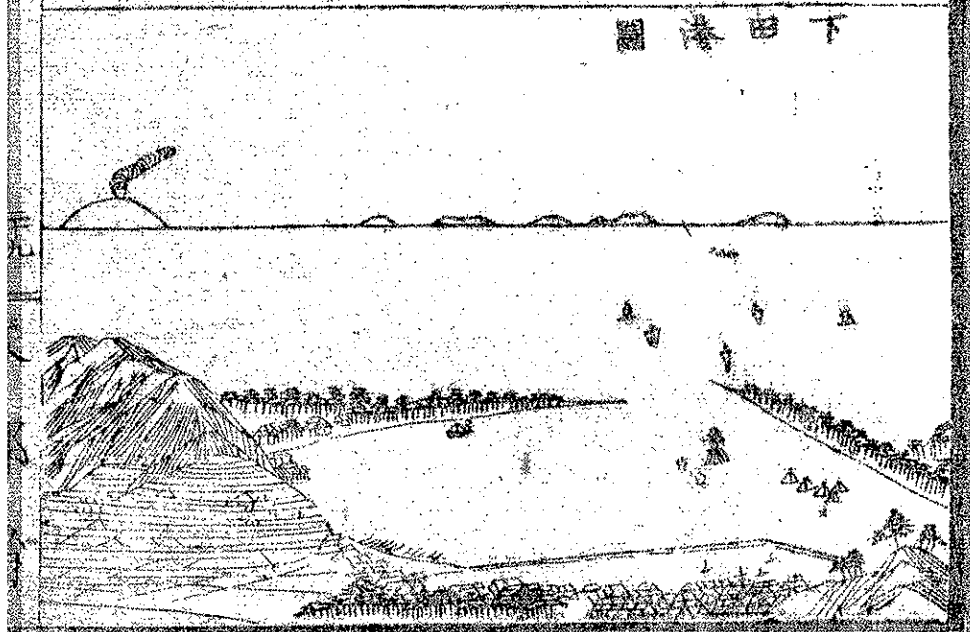
河津川ハ天城山ノ南麓

ヨリ發シ、東流シテ相摸

灘ニ注ク、

稻生澤川モ亦天城山ノ

下田港圖



南麓ヨリ出テ南流シテ下田港ニ入ル、  
下田ハ南端ニ在ル、一港ニシテ、瓜木崎其東ニ突  
出シ、灣内水深ク船舶ノ碇泊ニ便ナリ、  
石廊崎ハ最南ノ岬角ナリ、西海ヲ隔テ、遠ニ志  
摩ト相對ス、前面ニ神見元島アリテ、燈臺ヲ設ケ  
タリ、

雲見崎ハ石廊崎ノ西ニ在リ、遠江ノ御前崎ト相  
對ス、

江梨崎ハ雲見崎ノ北ニ突出シクル岬ナリ、其灣  
内ハ船ヲ泊スルニ宜シク、駿河ニ豆リテ江浦ト

稱ス、

熱海ハ有名ノ温泉場ニシテ、其地相摸灘ニ臨シ、  
川名崎其南ニ斗出シテ、海水灣ヲナシ、日金山其  
後ニ峙テ眺望絶佳ナリ、

大島ハ下田ノ東南十三里ニ在リ、三原山高ク聳  
エテ、常ニ硫烟ヲ噴ク

新島ハ大島ノ南十里ニ在リ、島中ニ宮塚山、向山  
ノ二峰アリ、利島式根島此ニ屬ス

神津島ハ新島ノ正南八里ニ在リ、天井山高ク聳  
エテ、全峰白砂ヲ積メルガ如シ、

三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ島中ニ噴火山アリコレヲ雄山ト云フ三倉島此ニ屬ス

以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス

八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ下田ヲ距ル島中ニ

東山西山アリテ西山最高シ小島青島此ニ屬ス

小笠原島一名無ハ太平洋中ニ羅列セル群島ニ

レテ其數大小八十九アリハ大島ヲ距ル北島南

島殊ニ大ナリ

物産ハ金、硫黄、小松原石、磐城石、八丈絹、樟、黄、楊、諸材、薪炭、雁皮紙、椿油、堅魚、鮫、鮑、鰕、及香草、山葵、海苔

石、花、菜等ナリ

相模國

南ハ外洋ニ臨ミ東ハ内海ニ接シ西北ハ伊豆駿

河、甲斐武藏ニ界ス足柄上足柄下津久井愛甲大

住、陶、綾、高座、鎌倉、三浦ノ九郡アリ

三浦郡ハ東南隅ヲリ海中ニ突出セル一大岬ニ

レテ其端ヲ三崎ト云フ城島其前ニ當リ此ヲ以

テ海ノ内外ヲ分テ東ハ安房ト相對シテ内海ノ

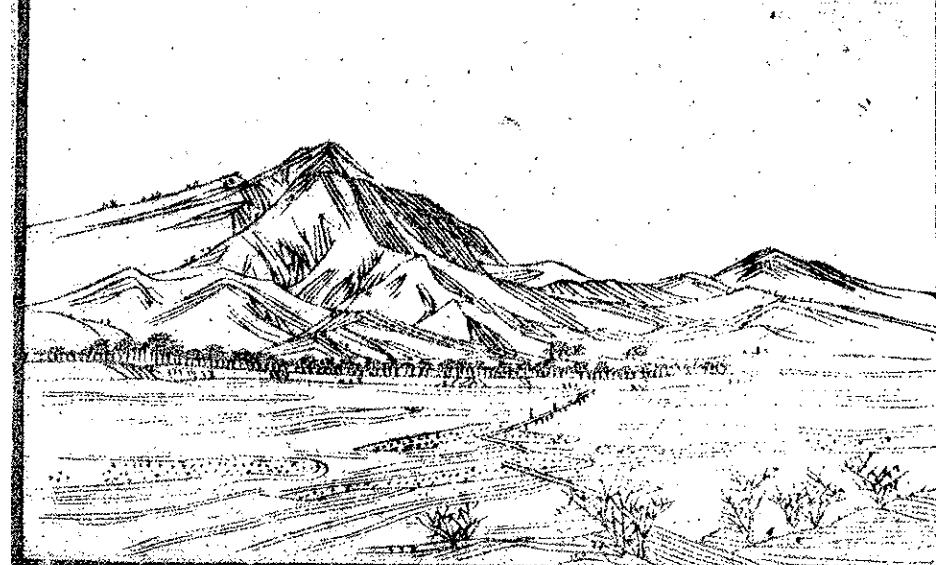
口ヲ扼シ西ハ伊豆ニ向ス此海即相模灘ナリ

浦賀ハ内海ニ臨ノベ佳港ニテ觀音崎横須賀



灣其東北岸ニ連レリ  
 鎌倉ハ三崎ノ西北ニ在  
 リテ外洋ニ面ス西ニ稻  
 村崎江島アリ此地ハ源  
 頼朝以來世々ノ霸府址  
 ニレテ古蹟多シ  
 雨降山ト世ニ大山ハ國ノ  
 中央ニ位セハ高山ニシ  
 テ山脈其後ニ連リ武藏  
 甲斐ニ接ス

馬入川ヨリ雨降山ヲ望ム



足柄山ハ駿河ノ境ニ連レル高嶺ニシテ山脈南  
 ニ亘リ箱根山ニ至ル  
 箱根山ハ北足柄山ニ連リテ伊豆ノ境ヲ擁ス山  
 上ニ湖水アリテ蘆湖ト稱ス下流北ニ赴キ復南  
 下レテ小田原ヲ過ギ海ニ入ルコレヲ早川ト云  
 フ早川ノ南岸ニ沿ヒテ温泉所々ニ沸キ出ツル  
 テ箱根七湯ト云ス  
 桂川及道志川ハ甲斐ヨリ來リ相會レテ馬入川  
 トナリ環流シテ南ニ赴キ外洋ニ入ル此川國中  
 ノ最タルヲ以テ域ハ呼ビテ相模川ト云ス

金目川ハ雨降山ノ溪流ヲ集メ南下シテ大磯ニ  
注ク、花水川是ナリ、酒匂川ハ足柄山ヨリ發シ南  
流シテ小田原ノ東ニ至リ海ニ入ル、  
花水、酒匂兩川海ニ入ル所ノ間ヲ古ハ小餘綾磯  
ト云フ外洋ニ臨メル沙濱ニレテ風色極メテ佳  
ナリ、

物産ハ堅魚、章魚、蝦、湯本細工、貝細工、小田原梅干、  
鹽辛、水飴、山椒魚、紅花、根府川石等ナリ、

### 武藏國

東南ハ下總相模及内海ニ接シ、西北ハ甲斐信濃

上野ニ界ス、秩父多摩高麗兒王加美那賀榛澤幡  
羅男食紅金大黒横見入間新座埼玉足立葛飾豐  
島荏原都筑橘樹久良岐ノ二十二郡アリ、

武甲三峰ノ諸山ハ正面ニ峙テ峯嶺相重リテ國  
境ヲ擁ス、總テコレヲ秩父山ト云ス、

多摩川或ハ玉川ニ作ルハ甲斐ヨリ來リ秩父山ノ南ヲ  
過ギ東流シテ羽田ニ至リ内海ニ入ル、

多摩川以南ノ地ハ岡陵起伏シ山勢相重リテ甲  
斐相模ニ連ル、甲斐ノ境ハ小佛峠ノ坂路アリ、  
荒川ハ信濃ノ境ヨリ發シ秩父山ノ北ヲ過キ屈

曲シテ東ニ赴ク其下流  
 ヲ隅田川ト云ス  
 武藏野ハ多摩川荒川ノ  
 間ニ在リテ西ハ秩父山  
 ヲ限リ東ハ内海ニ至ル  
 昔時ハ廣漠ノ荒原ナリ  
 シガ今ハ田畝開ク村市  
 相連シル  
 入間川高麗川ハ廣野ノ  
 間ヲ環流シテ其ニ荒川

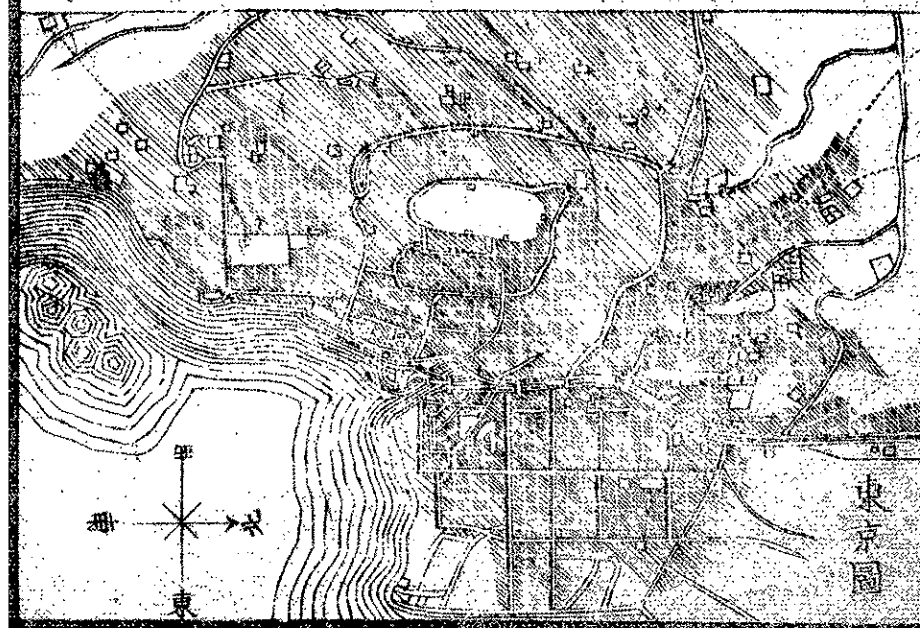
多摩川秩父山ヲ望ム圖



ニ入ル

荒川ヨリ東北ノ地モ亦平坦ニシテ窪下ノ地往々  
 藪澤ヲナシ川道縦横ニシテ皆舟ヲ通ズベシ  
 其中中川綾瀬ノ二川最運漕ニ便ナリ  
 甘樂川ハ信濃ノ境ヨリ發シ上野ノ國境ヲ東流  
 シテ利根川ニ入ル  
 利根川ハ別シテ兩派トナリ支流ハ南ニ赴キ内  
 海ニ入ル此水ヲ以テ下總ノ境トセリ  
 東京ハ三府ノ一ニシテ内海ニ臨ミ隅田川ニ  
 跨レル大都ナリ徳川氏府ヲ此地ニ開キシヨ

リ以來、二百七十年、稱  
シテ江戸城ト云フ、明  
治元年ニ至リテ、皇居  
ヲ定メ、東京ト稱ス、  
都ノ中央ヲ、日本橋ト  
ナス、街市ノ間ニ、溝渠  
ヲ疏シテ海水ヲ導キ、  
運漕ニ便ニシ、橋ヲ架  
シ、路ヲ造リ、車馬ノ往  
來ヲ通ス、日本橋ノ南



ヲ京橋トス、其東南ニ五市場アリテ、外國ト貿  
易ス、コレヲ築地ト云ス、其東北ヲ、隅田川ノ海  
口トス、俗此川ヲ呼ビテ、大川ト云フ、架スルニ  
六大橋、永代橋、新大橋、兩國橋、ヲ以テス、淺草上  
野等ヲ公園トシ、四民群遊ノ處ト定メ、多摩川  
及井頭ノ水ヲ引キテ、地底ニ水道ヲ通シ、街衢  
ノ間ニ井ヲ設ケ、コレヲ汲ミテ飲料トス、  
横濱ハ、五港ノ一ニシテ、隅田ノ南ニ在リ、海水  
灣入シテ、本牧岬、其東ニ突出シ、港内水深クシ  
テ、大艦巨船、常ニ輻湊ス、街衢壯麗、外國五市場

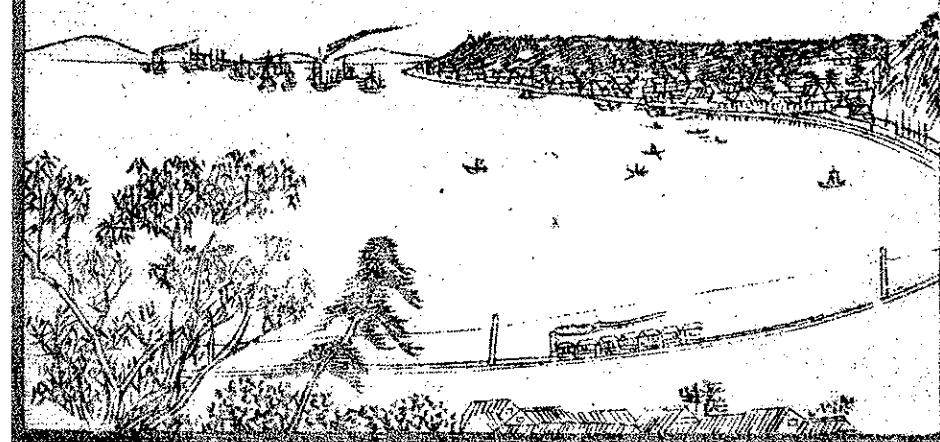
中、此地ヲ最威ナリト  
ス

物産ハ、秩父絹、八王子鐵  
物、玉川鮎、淺草海苔、苧麻、  
木綿、銅、石材、紫草、漆、漆  
器、陶器、鍋釜類、白魚、團扇、  
錦繪等ナリ、

安房國

東南西ハ、海ニ面ヒ、北ハ  
上總ニ界ス、安房朝夷長

橫濱港圖



狹、平野ノ四郡アリ、

全國山多ク、テ三面共ニ海ニ臨ミ、沿岸皆絶壁  
ニシテ海中岩礁多シ、

洲崎ハ西南ニ突出セル岬角ナリ、相模ト相對シ  
テ、内海ノ口ヲナス、

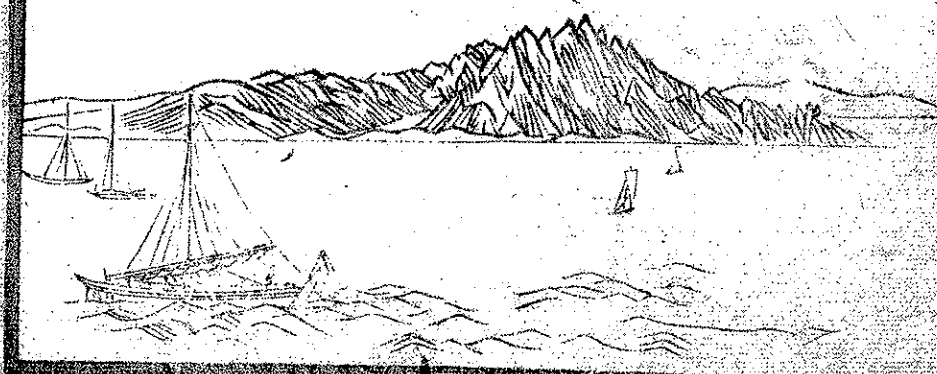
館山、勝山ノ二港ハ、内海ノ灣ニ在リテ、其最泊舟  
ニ宜シキヲ館山トス、勝山ノ東ニ富山アリテ、勝

景ヲ以テ著ハル、

鋸山ハ、内海ノ岸ニ聳ニテ、上總ニ跨リ、峰形鋸齒  
ノ如ク、故ニ此名アリ、

横根花立、清澄ノ諸山ハ  
 上總ノ境ニ連レリ  
 加茂川ハ、横根山ノ麓ヨ  
 リ發シ、連山ニ沿ヒ、東流  
 シテ、外海ニ入ル  
 湊川ハ、富山ノ陰ヨリ發  
 シ、西流シテ、館山ノ港ニ  
 注グ  
 野島崎ハ、最南ノ岬ナリ  
 此ヨリ東ノ海上ヲ、房州

錫山圖



沖ト稱フ、潮流甚急ナリ、  
 物産ハ紫菜、水仙、木綿、蠟、牡蠣、廢砂等ナリ、

上總國

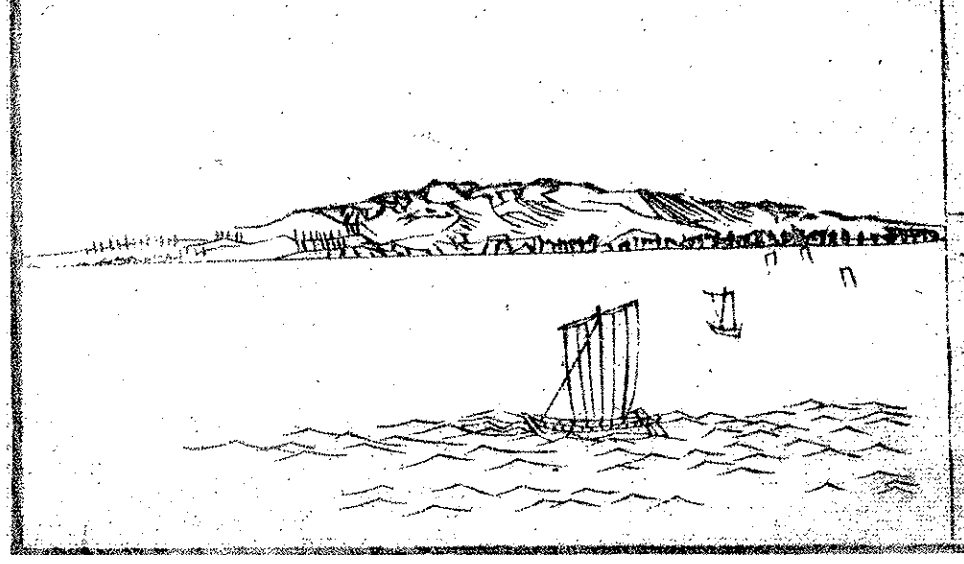
東南ハ外洋及、安房ニ接シ、西北ハ内海及、下總ニ  
 界ス、天羽、周淮、望陀、茂隅、柿原、植生、長柄、山邊、武射  
 ノ九郡アリ、

地形、南ハ山嶺相連リ、北ハ原野平行ニシテ、東西  
 共ニ海ニ臨ミ、安房ト接シテ、一ノ半島ヲナス  
 鹿野山高、岩山ハ、内海ニ臨ミ、タル高山ニシテ、其  
 後面ハ、山嶺重疊、安房ハ、鋸山ニ連レリ、



大東崎ハ大洋ニ突出シ  
 元南ニ勝浦興津ノ二港  
 アリ此崎ヨリ北ノ海濱  
 ヲ九十九里ト云フ下總  
 ニ連リテ東大洋ニ面ヘ  
 北國ニ川流數條アリ其  
 ニ源ヲ安房ノ境ヨリ發  
 ス大多喜川ハ東流シテ  
 大東崎ノ南ニ注ギ養老

鹿野山圖



小櫃小糸ノ諸川ハ皆西流シテ内海ニ入ル  
 富津洲ハ内海ニ斗出スルコト三里餘相摸ノ觀  
 音崎ト相對ス  
 木更津五井ハ内海ノ濱ノ都會ニシテ舟楫ノ往  
 來常ニ絶エズ  
 物産ハ紅花、茶、海苔、煙草、木綿、鯨等ナリ

下總國

東南ハ大洋及上總ニ接シ西南ハ上野武藏及内  
 海ニ連リ北ハ下野常陸ニ界ス葛飾相馬印旛十  
 葉埴生香取匝瑳海上豐田岡田猿島結城ハ十二



郡アリ、

全國平坦ニシテ山ナク、原野殊ニ多クシテ日本  
第一ノ平地ナリ、

小金原、西境ニ亘リ、六方野ハ、南境ニ連ル、共ニ

廣漠ナル大野ナリ、小金原ハ、舊牧場ヲ設ケ、野馬

ヲ育セシガ、近來漸々開墾ノ事ニ從フ、

印幡沼ハ國ノ中央ニ在リ、屈曲數里ニ亘ル、其他

手賀沼、長沼等、共ニ大ナリ、諸沼ノ水、皆北ニ流出

シテ、利根川ニ入ル、

利根川ハ又坂東太郎ト稱ス、武藏、上野ノ間ヨリ

來リ、關宿ニ至リテ、分レ

テ兩川トナリ、本流ハ東

下シテ、霞浦ノ下流ト會

シ、銚子港ノ口ニ注ク、コ

レヲ常陸ノ境トス、支流

ハ南ニ赴キ、武藏ノ境ニ

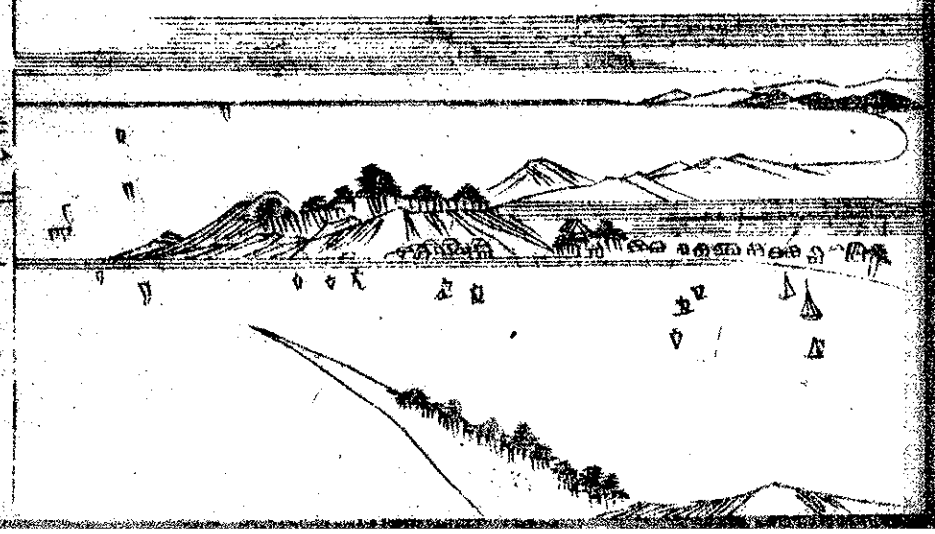
給ヒテ、行徳ヲ過ギ、内海

ニ入ル、

利根川ノ此、四郡岡田豊田

結ノ地ハ、常陸下野ノ間

銚子口圖



二夾マリテ其境犬牙ノ如ク相交レリ、絹川小貝川ハ共ニ下野ヨリ来リ環流分派シテ各利根川ニ入ル

銚子ハ利根川ノ河口ニシテ繁華ノ港ナリ、犬吠崎ハ東洋ニ突出シ、銚子ノ口ヲ擁ス、岩礁波上ニ峙テ舟行甚難ハ、崎ノ南濱ハ、即九十九里ナリ、

物産ハ、馬、鯔、鮭、茶、西瓜、佐倉炭、結城綿、銚子縮醬油、味噌、酒、行徳鹽等ナリ、

### 常陸國

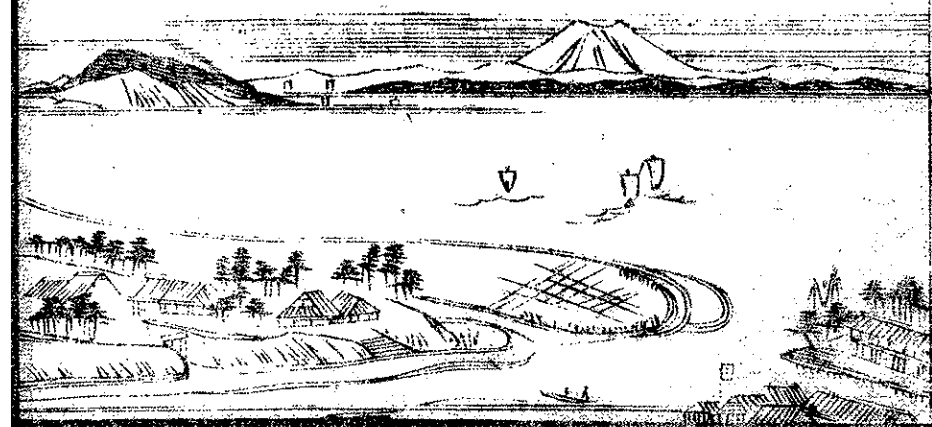
東南ハ大洋及下總ニ接シ、西北ハ下野磐城ニ界ス、久慈多賀茨城鹿島行方新治筑波真壁信太那珂河内ノ十一郡アリ、國ノ北境ハ山岳重疊シテ西南ハ平野達ク下總ニ連レリ

筑波山ハ平野ノ間ニ突出シテ國ノ中央ニ聳エタリ、蘆摠加波ノ兩山其北ニ竝峙ス

霞浦ハ表延十里東方ノ大湖タリ、行方郡湖中ニ斗出シテ西浦北浦ヲ分ツ、其水ハ南流シテ利根川ニ入ル、此間ハ支流縱横、平野ヲ畫ギル、潮來ノ

十六島即是ナリ  
 鹿島浦ハ東洋ニ面ヒテ  
 北浦ヲ背ニヌ其海濱北  
 ニ旦リテ那珂港ニ至ル  
 那珂川ハ下野ヨリ來リ  
 東流シテ水戸ヲ過ギ千  
 波沼廣沼ノ水ヲ併セテ  
 海ニ入ル河口ハ即那珂  
 湊ナリ  
 久慈川ハ磐城ヨリ來リ

霞浦ヲ隔テ筑波山ヲ望ム圖



彎流シテ東ニ赴キ太田ノ東ニ至リ里川ヲ併セ  
 テ久慈浦ニ注グ  
 金砂月居ノ諸山ハ久慈川里川ノ間ニ聳エタリ  
 其東ニ高鈴山アリテ高ク時テ大洋ニ臨メリ  
 ハ溝山ハ磐城下野ニ跨ル大山ニシテ連山其東  
 ニ併列シ國境ヲ限レリ  
 島子山ハ下野ノ境ニ聳エル高嶺ニシテ山勢北  
 ニ亘リハ溝山ニ連ル  
 名古屋ハ東北ノ界ニシテ磐城ノ境ニ跨レル坂  
 路ナリ其關ハ磐城ニ屬シ古來有名ノ所タリ

平潟港ハ鵜子崎ノ南ニ在リ亦有名ノ港ナリト  
雖港内甚狹クハ海船二三艘ヲ泊スルニ過  
ク  
物産ハ石炭、砥石、茶、桑、楮、鮭、鯉、鰻、煙草、絨、生糸、木綿、  
銅器、漆器等ナリ

日本地誌略卷之一終

兵庫縣下

鳩居堂藏版